



The service club to the YMCA
THE Y'S MEN'S CLUB OF
TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ
 〒 662-0977 西宮市神楽町 5-23
 西宮 YMCA 内
 Tel (0798)35-5987

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATION OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ

2018年9月会報

第359号

主 題 ・ 標 語

国際会長(IP) Moon Sang-Bong(韓国)
 主 題: Yes, we can change 「私達は変えられる」
 スローガン 'Courage to challenger'

アジア太平洋地域会長(AP) 田中 博之
 主 題: 'Action' 「アクション」

西日本区理事(RD) 遠藤 通寛(大阪泉北)
 主 題: 「未来に残すべきものを守り育てる」
 Let's Protect and Cultrivate What Should Be Pssed on to the Future.
 副 題: 「めぐり逢う一筋の光」
 Seek Your Encounter with a Ray of Light

六甲部部长 大田厚三郎 (神戸西)
 「六甲部は、一つの体。ともに助け合い、部全体の発展向上をはかろう。」

宝塚クラブ会長 青柳美知子
 主 題: 「やさしさと笑いで、幸せクラブを作ろう、その中に新しい仲間を！」

今月のテーマ :Menettes

手のひらにすくって海を量り、手の幅をもって天を測る者があろうか。
 地の塵を升で量り尽くし、山々を秤にかけ丘を天秤にかける者があろうか。
 主の霊を測りうる者があろうか。主の企てを知らされる者があろうか。
 主に助言し、理解させ、裁きの道を教え知識を与え、英知の道を知らせうる者があろうか。
 (旧約聖書イサヤ書 40:12~14)

2018年9月例会

日 時 : 2018年9月12日(水)18:30
 場 所 : 宝塚ホテルゴールド
 会 費 : 会員3,100円 会員以外3,500円
 ドライバー 多胡葉子 長尾 亘
 開会点鐘 青柳会長
 ワイズソング 全 員
 聖書朗読 福家清美
 祈 禱 石田由美子
 ゲスト・ビジター紹介 青柳会長
 六甲部部长公式訪問 大田厚三郎氏
 入 会 式

福田素子さん
 風早寿郎氏

晩 餐
 お 話

公益社団法人日本山岳会元副会長
 平林 克敏 氏
 「エベレスト登頂から50年」
 ~タイムカプセルの思い出~

誕生日のお祝い
 YMCA ニュース

誕生日
 おめでとう!

石田由美子(1日)
 谷川 尚(22日)
 加藤富美子(23日)
 福田宏子(29日)

8
 月
 実
 績

例会出席者数 26名
 在籍会員数 23名
 出席会員数 17名
 出席率 73.91%
 メイクアップ(内数) 0名
 メネット 名
 コメント・孫コメント 0名、
 ゲスト・ビジター 9名
 例会充足率 152.9%

BFポイント 8月 0円
 累 計 4,900円
 にこにこBOX 8月 0円
 累 計 7,000円
 ファンド(物品販売) 12,550円
 累 計 15,550円

【今月の聖句随想】

辻 建

わたしがワイズに加盟した1980台は日本の高度経済成長時代でした。経済の成長に人びとは酔いしれていました。やがてバブルははじけて人はなにを価値観として生きればよいかを見失っていきます。そして、自分を取り囲む環境の価値観にさからわずに同調して生きれば安全だという、「同調圧力」にだけ心をくばる「忖度」(そんたく)の心得が時代を覆ってしまいました。それを突破して人間らしく生きる道はどこにあるのでしょうか。紀元前8世紀の預言者はそれを示してくれているように思います。

会長のことば 8月納涼例会

清水の舞台から飛び降りた気持ちで始まった私の会長職も、早や二か月が過ぎた。

クラブの皆さんの何気ないサポートが嬉しく、心の中は涙で湿ったきりだ。お蔭様で早速8月4日のさんだクラブとの合同納涼例会も盛会に終えることが出来た。珍しい経験だった。



さんだクラブの会長が住職を務める、三田興聖寺の本堂で例会を持ち、六甲部の他クラブからの沢山の友人と共に、「いざたて」を歌い、聖書を読み、お祈りまでさせてもらったのだ。

例会後のとてもめずらしく、すばらしい中国琵琶の演奏に、さんだクラブの友人方や、お寺の近隣の皆様と一緒に耳を傾けた。

最後は三田市の花火大会を小高い所にある本堂から歓声を上げながら見せてもらった。

普段はシーンとした、聖なる場所はワイズメンズクラブの例会や楽しい夕べの場にもなっていた。

興聖寺のご本尊様の前で出来た事はクリスチャンの私をも、とても幸せな気持ちにさせてくれた。30年近くも前からYMCAとワイズメンズクラブの為に精魂込めて働かれてきた和尚さんの宇宙的な広い心は、きっと沢山の人たちの心に沁み入ることでしょう。

青柳美知子

8月第2例会報告

8月第2例会は、8月15日(水)18:30から西公民館会議室で行われた。青柳会長・武田・石田・多胡・今田・福田宏子・堀江・長尾・若林各メンが出席し、次の内容を協議した。

1) 新入会員の入会式について

山口県周防大島在住の元会員 辻 建・大島教会牧師の入会式は、7月28日、長尾メンが先生宅を訪問した際、先生の希望により大島教会で実施された。先生の例会出席は難しいが、広義会員としてクラブをサポートいただき、また、毎月のブリテン「今月の聖書」欄を担当して頂くことになった。福田素子氏(元会員 福田肇氏の妻)は8月8日「ご苦労さん会」時に入会の意向表明があった。また福田ワイズの紹介の風早寿郎氏の入会を役員会で承認され、歓迎し、9月第1例会にて2名の入会式を行う。六甲部長、EMC主任及び主査に立会をお願いする。

2) 六甲部会出欠確認

六甲部会が、9/22 13:30~19:00、神戸YMCA及び北野プラザ六甲荘にて開催される。参加申込みは青柳会長まで。(詳細別記)

3) 瀬戸山陰部編入問題 検討委員会について

瀬戸山陰部の編入問題に関する検討会(第1回)が8月18日に行われる。青柳会長が出席予定。その後の会合は内容を考慮して代理出席を行うこともある。

4)「平成30年7月豪雨」被災地支援について

西日本区理事から「広島YMCA、せとうちYMCAが行う被災者支援活動」への支援要請があり、22,000円(会員@1,000×22人分)を西日本区送金する。西日本区大会ユニフォーム代戻し金を流用し、不足分はクラブ会計から支出する。

5)西日本区HPに公開予定の【Japan West”Action!”】への投稿について

西日本区書記・Yサ主任・CS主任が始める各クラブのYサ・CS活動紹介コーナー。当面、自立の家の夏祭り・花火大会の記事を長尾メンが取り纏め投稿することとした。

6)今後の例会運営について

既報の通り9月:平林克敏氏「エベレスト登頂から50年」、10月:沼野尚美氏「心にふれる人との関わり」を実施。11月は新入会員による自己紹介(各人10分程度)、12月は市民クリスマスとの関連から例会日を12/19に変更し、音楽プログラム(候補に山本真一郎氏のゴスペル)を検討する。福田宏子メンが折衝する。

7)じゃがいも販売について

購入先からの情報を待っており今月末には詳細が分かる。

8)チャリティーランについて

11/3開催予定。ランおよび売店で参加。協力金(個人)は従来通り実施。

9)合同納涼例会後の会計報告

8/4さんだクラブとの合同納涼例会の会計報告があり、収支差額22,259円は双方で折半とする。

10)各部会への出席確認について

各部会から出席要請があり、出席予定者は、石田メンへ連絡のこと。

9/1(土)九州部、9/9(京都部)、9/16(日)中西部、9/17(月)阪和部、9/29西中国部、10/6(土)中部、10/7~8(日・月)瀬戸山陰部、11/4(日)びわこ部

11)ブリテン9月号

長尾メンの編集方針に基づき、記事の役割分担と編集日程を協議した。

12)EMC委員会開催について

8月28日(火)於:神戸YMCA310号室
部長方針に基づいて具体策が協議される見込。

13)第2回SC委員会について

8/22(水)14:30~17:00、宝塚クラブの運営を「選択と集中」をキーワードに考える。今回は、会場を武田宅へ変更して行う。会費2,000円。

14)西日本区定款改正に関する投票結果について

国際憲法において「新たにクラブを結成するときの構成会員数」は、「従来の15名以上から5名以上」に改正されたことに伴い、西日本区定款の改正が審議された。代議員による投票の結果、投票総数100、うち賛成66、反対6、棄権31、過半数の賛成により承認された。(西日本区書記から報告)。

参照:ロースターp12~13、国際憲法第3条構成会員ガイドライン306号(改正済みの条文)ロースターp23、西日本区定款第3条第6項(今回改正される。記載数字20人はメンテ不備)

若林成幸

第2回 SC委員会 &
ごくろうさん会報告

8月22日(水)2:30p.m.より、武田直前会長宅で武田、吉田、加藤、若林、青柳、堀江、多胡、今田、長尾、石田、福家、鯖尻、谷川、福田の14名が出席し、第2回SC委員会を開催した。

1)「じゃがいもファン」の件

①北海道十勝より仕入れ予定

従来の「男爵イモ」は多少高値につき、新種の「じゃがいも」を検討中、価格も従来通り、1箱10kg ¥2,200.-を予定

②入荷日は10月20日(土)9:00a.m.

大林宅を予定

③配達方法は9月19日(第二例会)で
検討予定

2) 若林メンより今後の宝塚クラブの恒例行事を
再検討する案が提出された

現在実施している「チャリティ・バザー」[きら
りと輝くアート展]「市民クリスマス」

「じゃがいもファン」の収支等の現状分析、ク
ラブ会員の高齢化に伴い、活動の困難性の解
決方策の可能性の模索、2020年の春に完成
予定の(仮称)宝塚市文化芸術センターならび
に庭園の活用方法の可能性が示唆され、次回9
月26日(水)の第3回SC委員会までの課題とな
った。

続いて、直前会長武田メンへのご苦勞さん会となり、



ご自身お手製の数々のお料理に加え、持ち寄りの



珍味等に舌鼓を打ちつつ、大いに話が盛り上がり
時の流れの速さを忘れるほどであった。

福田宏子

他クラブ訪問

さんだクラブと合同納涼例会に出席

8月4日(土)さんだクラブ、宝塚クラブの合同納涼
例会が三田市の「興聖寺」で開催されました。宝塚
クラブから17名、さんだクラブ関係者15名、その
他のクラブまた一般の方を含めて計70名近くの方
々が集まり盛大な納涼会となりました。宝塚クラ
ブ石田由美子メンの司会のもと、青柳宝塚クラブ会
長の開会点鐘に続き、お寺の本堂の中ではありま
したがワイズソング、鯖尻メンの聖書朗読、多胡メン
の祈祷と通常例会のスケジュール通り進められまし
た。大田六甲部長、安行さんだクラブ会長、青柳
宝塚クラブ会長の挨拶、報告のあと夕食、懇談の
時を過ごしました。

本日の納涼会のテーマは「音楽と花火の夕べ」～

中国琵琶魅惑の調べ
～です。中国琵琶奏者
葉衛陽氏による琵琶演
奏が本堂の中、静かに、
また力強く響きました。
その指の動きはとても
人間技とも思えぬ驚く
べきものでした。琵琶
演奏のあとはすっかり



暗くなった夜空に打ち上げられた花火を本堂の中
から、またお寺の庭先から観ることが出来ました。
さんだクラブの皆様の周到なご準備と「おもてなし」
でまたとない充実した納涼会を持つことが出来まし
た。有難うございました。

堀江裕一

大阪土佐堀クラブ納涼例会に出席

8月21日(火)6:30～土佐堀Y MCA チャペルで
開催された大阪土佐堀クラブの納涼例会に宝塚ク
ラブから青柳会長、石田、堀江、長尾、多胡の5人
が出席。

毎年大阪土佐堀ワイズはゲスト出演として石田ワイズ率いる関西学院大学のフラグループ「マハロ」に声がかかる。今年で8回目ぐらいとか。初代のメンバーにはもうすでにママさんになっている方もいるとか。

今年は3~4年生のメンバー4人が出演して下さって一時間の持ち時間をたっぷりと華麗なフラを披露して下さった。その合間に師匠のゆみさんが一曲。いつもながらの素敵な身のこなしに吸い込まれて行く。



大阪土佐堀クラブの会長は毎回我がクラブの例会にも出席して下さる岡野泰和ワイズ、長尾ワイズは元土佐堀クラブのメンバー、そしてフラを通しての関わり。兄弟クラブ以上の親しみを覚えるクラブに今後も変わらぬ良き交流ができることを確信しながら閉会点鐘を聞き、夜道を梅田まで歩いてそれぞれの家路についた。

多胡 葉子

六甲部・瀬戸山陰部合併
第1回検討委員会報告

開催日時 8月18日(土)
午後1時~午後4時25分
場 所 神戸YMCA 三ノ宮会館
3階 310 研修室

【 議 題 】

- ① 役割分担を下記のように決めた
- 委員 長 大田厚三郎 六甲部部長
- 副委員 長 三宅敬 瀬戸山陰部部長
- 書 記 浅野純一 六甲部書記、

橋崎恵子 瀬戸山陰部書記

※ 議事録作成は、2名の書記が交代で担当、今回は橋崎が担当

- ① 今後の委員会開催の予定を以下のように決めた。
(時間的、距離的に頻繁に開くことの困難を考慮し、月1回とした)
(開催時間は、午後1時から4時とする)
- | 日程 | 場 所 | 検討内容 |
|----|-----|------|
|----|-----|------|

- | | | |
|----------|--------|--|
| 9/8(土) | 神戸YMCA | ① 輪番制について
② 部則(評議会の在り方について) |
| 10/27(土) | 姫路又は岡山 | ① 細則(会計・予算の再編成,部費検討
現行 六甲部 1500 円
瀬戸山陰部 2000 円)
② 部活動計画について |
| 11/17(土) | 神戸YMCA | 議案のまとめ |
| 12/? | 神戸YMCA | 臨時評議会 議案提出 決議 |

- ③ 両部の部則の相違点を確認
三宅部長より、六甲部と瀬戸山陰部の部則の比較資料をもとに説明があり、相違点を確認した。その結果、まず評議会の持ち方と輪番制について、その後細則について検討委員会で検討協議することが決まった。
(評議会について)

六甲部は、4年前から親睦を大切にしようとの考えから全ワイズが構成メンバーであり、構成員の3分の1以上の出席が必要であり、委任状は認められない。評議会成立のハードルが高いのが実情である。

合併すれば、なお成立が難しいと思われる。瀬戸山陰部は、部の役員会としての位置づけである。今後、これらをふまえて評議会をどのようなスタンスで持つか検討していく必要があるのではないかとの意見が出て、検討委員会で話し合う事となった。

(輪番制について)

合併してからの一番の検討事項は、瀬戸山陰部としても一番の課題として いる部長の輪番制の件である。

六甲部各クラブ内でも話し合って検討委員会に意見を持ち寄り、次回の検討委員会で協議することとなった。

- ④ 三宅部長より、下記、瀬戸山陰部が部編成を希望するに至った時系列の経緯説明と共に、瀬戸山陰部5クラブの意向が伝えられた。
- 2017年/1月 姫路グローバル(次期部長ホストクラブ)役員会にて
- * 5クラブ 60人で部の維持は無理
 - * クラブの活動を充実させクラブを元気にすることが大事
- 2017年/4月 部評議会にて
- * 部の再編成を前提に三宅次期部長を選任
- 2017年/10月 ~ 2018年2月
- * 各クラブで部の再編成を協議
- 2018年/2月 部フェニックス委員会にて
- * 各クラブの意見を集約
- 2018年/4月 部評議会にて
- * 5クラブそろって六甲部に編入希望を決議
- ⑤ 大田部長はじめ六甲部出席者からの六甲部としての意向が話された。
- 7月21日に開催された六甲部評議会で、検討委員会を立ち上げて、前向きに検討していくことの合意は得られたけれど、クラブ内において色々な意見が有るので、今後各クラブで8月9月のクラブ例会を通して話し合いを深め受け入れる方向への意見集約ができるように努める。
- 検討委員会での話し合いをクラブに持ち帰り、クラブの意見を検討員会に持ち寄ることを確認した。
- ⑥ 次回検討委員会に、新六甲部部則案及び新輪番制案について、大田部長がたたき台を作成し、提出する。

*その他 今後の課題として、部名の変更について考えることとする。 以上

手持ち花火最多人数 ギネス世界記録に挑戦

線香花火 1713人、宝塚でギネス新記録達成
手持ち花火に同時に点火した最多人数でギネス世界記録に挑戦するイベントが8/11夜、宝塚市の武庫川河川敷であった。昨年、韓国で記録した1700人を上回る1713人が、長さ30cm、燃焼時間150秒の線香花火に一斉に火を付け、新記録を達成した。宝塚ワイズから若林、小林メンが参加した。

はんしん自立の家、 夏のプログラム

はんしん自立の家での夏祭り

熱中症に用心！との報道が絶え間ない酷暑の日々、8月5日の夕方から開催されたはんしん自立の家での夏祭り。

毎年一階、外のロビーで開催されていたが、今年の暑さ対策で急遽室内2階のロビーで開催された。

宝塚ワイズの有志が協力をするイベントの一つである。

石田由美子ワイズ率いるフラチームのメンバー7人の華麗なフラの踊りをウクレレと歌



で伴奏する長尾、青柳、多胡チーム。そして入居

者の皆さんも一緒にフラを踊り、歌を歌って大いに夏祭りのプログラムは盛り上がった。周囲には提灯の代わりに手作りランプの明かりが灯され、ボランティアの皆さんが協力して出店された焼きそば、ビール、ジュース、かき氷、フランクフルトなどのお店が並んでいる。各自チケットで好きな食べ物をゲットして三々五々夜店の雰囲気を楽しみながらおしゃべりにも興じ楽しいひと時はあっという間に過ぎた夏祭りのひと時だった。

多胡 葉子

デイ・キャンプに参加して

8月26日、毎年西宮YMCAのリーダーによる「デイキャンプ」が、はんしん自立の家で有りました。宝塚クラブからボランティアとして石田ワイズ、写真係として長尾が参加しました。プログラムは慣れた西宮YMCAリーダーの進行で、皆んなで歌を歌ったり、ゲームをしたり、紙や絵の具などの文房具を使って食べ物を作る工作もしました。そして食事前にはスイカ割りをして、そのスイカが夕食のデザートとして出てきました。夕食後、キャンプといえば「ファイヤー」火を囲んで歌とゲームをして、最後は「遠き山に陽は落ちて…」のリーダーの歌声を聞きながら入居者の人たちは静かに部屋に帰りました。素晴らしい時間でした。



コーラスと花火大会

8月29日、はんしん自立の家の夏、最後のプログラムである花火(線香花火)プログラムが行われま



した。その前に毎月1回、宝塚クラブの多胡ワイズがボランティアで参加しているコーラスプログラムがあり、26日に続き写真を撮りに行きました。

入居者の人が楽しく歌っているのに感動しました。しかし、花火は少し風があつて長くは出来なかったのが残念だったのですが、こちらも楽しい思い出になりました。



長尾 亘

IBC/DBC コーナー

YMCA だより



～ DBC のつながり、どうぞよろしく ～

東京町田コスモス ワイズメンズクラブ
会長 松香光夫

宝塚クラブの皆さまへ

この度、私たちの東京コスモスクラブは、東京まちだワイズメンズクラブと合併・統合し、標記のクラブ名となりましたが、このことによって、宝塚クラブ、鳥取クラブという素晴らしい兄弟クラブ(DBC)が与えられました。大きな喜び、恵みに感謝しています。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

私たちの前身2クラブは、東京町田 YMCA(会館もスタッフも持たない活動委員会制)を支えて 28 年になり、ほぼ毎週、活動プログラムを持って、ベテランティア(シニアボランティア)養成活動、児童わくわく! 科学実験教室、障がい者施設での地域交流歌声ひろば、忘れない! 東日本希望の凧揚げ、地域夏祭り、市民クリスマスなど、地域サービスとしてのグループ活動を継続展開してきました。

一方でこれまでも厚木クラブ、東京センテニアルクラブ、横浜つづきクラブ、東京多摩みなみクラブのスポンサーとなってきましたが、目下町田地域にもう一つのクラブ設立を目指しています。今回のDBCつながりを生かしてより広がりのある活動にしていきたいものです。なお、私どものメンバーは現員9名、DBC・EMC担当の谷治英俊メン(まちだクラブより移籍)をよろしくお願ひ申し上げます。



暑さに文字通り「苦しんだ」夏もやっと終わろうとしています。保育園では、昨今の家庭状況も鑑み、外遊びは「暑さ指数」を見て、ほぼ7・8月中は水遊びやプールを除いては行わず過ごしていました。身体の成長を考えると外遊びを躊躇してしまうような過ごした方はいかにかなものかと思いつつ、身体の健康を守るには致し方ないのかなと感じながら過ごしました。

この50年で7月8月の最高気温は10度ほど上がっているようで、「昔は」とも言ってもらえませんが、そんな中で何を大切に子どもと関わっていくかを考えさせられたひと夏でした。

秋には、YMCAでも運動会やカーニバル、チャリティランなど多くの行事を予定しています。気候に恵まれ、豊かな時間が過ごせるようにと祈っています。

1. 西日本豪雨災害募金

先月にもご案内しましたが、7月に西日本に甚大な被害をもたらした記録的豪雨のため、広島・せとうちYMCAを中心に被災地でのボランティアワークなどの支援にとどまらず、コミュニティの復興支援を目指し、全国のネットワークや特性を生かした活動を展開していきます。ぜひご支援ください。

募金は

- ・近隣YMCAでの募金
- ・三井住友銀行三宮支店(普通)3136953
神戸YMCA への振り込み(振込人氏名の前に「ゴ」と明記お願いします)
- ・寄付サイトでの募金(<https://kifu-kobeymca.org>)
で受け付けています。

2. ラオスワークキャンプについて

先般、ご案内と支援依頼を行いましたラオスワークキャンプは 8/19 に無事出発しました。このブリテンが発刊される頃には帰着しているはずですが、また例会でご報告のお時間をいただければと思っておりますが、まずは皆様のご支援に感謝します。

2018/19

3. 西宮YMCAバザー「Yわいカーニバル」

西宮YMCAで恒例のバザー、お祭りを行います。西宮ワイズの方々からはラッキー抽選券販売のセールスをされることもあるでしょうが、ぜひ大いに盛り上げていただければと思います。ぜひ顔を出していただければ幸いです。

日程:10月21日(日)10時30分～14時30分

場所:西宮YMCA

参加申込不要、現在寄贈品募集中です！！

4. 第21回神戸YMCAチャリティーラン

ワイズの皆様の恒例にもなったチャリティーランも今年で21回目。神戸しあわせの村に小学生から大人たちが走って汗かき、喜び繋がりあう秋の時間を過ごします。

今年も六甲部のYMCAサービス委員の方々中心に協賛のためのあの手この手の検討が始まっていますが、チャリティーランの益金は障害のある子どもの支援に用いられます。宝塚ワイズからの出店協力、個人協賛をおねがいさせていただいていますが、ぜひランナーとしてもエントリーください。エントリー締め切りは10月中旬となっています。ぜひチームメンバーを集めておいてください。案内はまた後日にご案内します。

役員	会長 青柳美知子 副会長 福田宏子 書記 若林成幸 会計 吉田 明 堀江裕一 会計監査 加藤光信 連絡主事 谷川 尚 ネット連絡 国際交流主査 武田壽子
事業委員長	YMCAサービス・ユース 福田宏子 地域奉仕・環境 多胡葉子 EMC 杉谷和代 交流・ファンド 石田由美子 広報(ブリテン)(HP) 長尾 亘
特別事業委員長	NGO 鯖尻佳子 じゃがいも 小林康男 バザー 長尾 亘 市民クリスマス 若林成幸